

平成29年11月の北陸地方整備局管内の水文・水質状況

北陸地方整備局管内一級河川の主要な水文・水質観測所における観測結果及び水質事故の状況について発表します。

なお、掲載の数値は速報値であり、確定値と異なることがあります。

平成29年11月の概要は、次のとおりです。

○生活環境項目のBODは、1地点で環境基準値を上回る値を観測しました。
・荒川水系 荒川 荒川取水堰地点 BOD 1.5mg/L(環境基準値1.0mg/L)

○健康項目で、環境基準値を超えた地点はありませんでした。

○要監視項目で指針値を超えた地点はありませんでした。

○11月の水質事故発生件数は10件でした。

- ・北陸地方整備局に通報のあった水質事故は、10件でした。
 - ・流出物質別では、油類9件、その他1件でした。
 - ・事故原因別では、取扱い不注意が7件、機器の破損1件、その他2件でした。
 - ・県別では、新潟県8件、福島県1件、富山1件でした。
- ※主な水質事故の概要は別紙のとおりです。

なお、本資料に関するデータ等については、北陸地方整備局ホームページにおいて提供していますので、そちらをご覧ください。

(ホームページアドレス <http://www.hrr.mlit.go.jp/river/suisitu/suicon.html>)

取扱い

配布をもって解禁

同時資料配付記者クラブ

新潟県政記者クラブ
新潟県政記者クラブ
富山県政記者クラブ
石川県政記者クラブ
福島県政記者クラブ
長野市政記者クラブ
長野県庁会見場

— 問 い 合 わ せ 先 —

国土交通省

北陸地方整備局

水災害予報センター長 長谷川 賢市 (内線 3851)

課 長 補 佐 谷口 和哉 (内線 3853)

☎ 025-280-8880(代表)

025-370-6770(直通)

北陸技術事務所(水質分析機関)

品質調査課長 江川 康夫 (内線 351)

☎ 025-231-1281(代表)

025-231-8037(直通)

(別 紙)

北陸地方整備局に通報のあった主な水質事故の概要

発生年月日	水系名	河川名	原因物質と流出量 (推定量)	事故発生場所	事故の概要
2017/11/13	信濃川	山王川	殺虫剤・殺菌剤、量不明	新潟県南魚沼市	山王川の桜橋から山王橋にかけて、さらに上流の山王川に接続する水路で、魚が数百匹へい死していた。上流の水路に農薬のようなものを投棄した痕跡があり、分析の結果、テフルトリン(殺虫剤)、トルクロホスメチル(殺菌剤)、フェノルキサニル(殺菌剤)が検出された。投棄された農薬を回収し、水質試験の結果が基準値以下であることを確認し対応終了した。
2017/11/16	信濃川	猿橋川	軽油、100L	新潟県長岡市	ホームタンクからの小分け中に失念し、軽油約100Lが、水路から猿橋川へ流出した。猿橋川へオイルフェンスを、発生源の敷地付近の水路へマットを設置し対応した。
2017/11/22	信濃川	刈谷田川	灯油、100L	新潟県長岡市	ホームタンクからの配管の継目から灯油が流出した。ホームタンク付近の側溝にマットを設置し対応した。
2017/11/24	信濃川	道路側溝	灯油、150L	新潟県津南町	ホームタンクからの小分け中に失念し、灯油約150Lが流出。側溝、水路を経由し信濃川本川へ流出し油膜が見られた。流下経路にある水門、個人宅の池でも油膜・油臭が確認された。発生源にマット、流下経路にある池・水門等にもマットを設置し対応した。